

保護者様 各位

京都美術学院【桂教室】

災害時(地震・火災)の本校の対応

災害などが起きた際、以下の連絡方法にて対応を適宜お知らせいたします。

LINE 公式アカウントによる連絡が主になりますので、保護者の皆さまは前もってご登録いただきますよう、お願い申し上げます。

また、電波状況や被害状況によっては連絡手段が絶たれる場合がありますが、その際は教室にて張り紙を掲示し、避難場所を示します。最後のページに避難場所をまとめてありますのでご確認ください。

【状況連絡方法・確認方法】

①京都美術学院の LINE 公式アカウント

保護者の方はあらかじめ **LINE 公式アカウントの登録**をお願いします。

京都美術学院 LINE 公式アカウントの QR コード →



②災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルを聞くには…

171-2-075-391-8500 (桂教室:075-391-8500)

※電話回線の状況により使用できない場合があります。

教室状況を確認いただけます。最新の状況はLINE公式アカウントにてご確認ください。

なお、地震・火災時ともに保護者様からの連絡は代表の浅岡が電話またはメールにてお受けします。電話は混み合う恐れがありますので、浅岡につながらない場合は各教室の室長へお問い合わせください。

※電話番号とメールアドレスはプライバシー保護のため、こちらには記載していません。
配布された用紙にてご確認ください。

災害時は原則として本マニュアルに沿った対応をいたしますが、状況によってはやむを得ず対応を変更する場合がありますのでご了承ください。

なお、いかなる状況においても生徒の安全を最優先に対応いたします。
ご不明な点などがございましたら、教室へお問合せください。

地震発生時の対応



震度 5 以上のとき

- ①原則として授業は中止し、生徒は教室で待機させます。
- ②余震などが収まるまで待機させ、その後、順次帰宅させます。

↳ 帰宅について

交通機関に乱れがある場合やその解消の目途が立っておらず、本人による帰宅が難しい場合は **保護者の方が生徒を教室または避難場所まで迎えに来ていただきますよう、お願いします。**

お迎えの必要の有無の連絡は主に LINE 公式アカウントにて配信いたします。

(保護者であることを証明できる書類等を確認する場合があります。)

※保護者が迎えに来られない場合は、教室もしくは代表までご連絡をお願いします。

(原則として、保護者のお迎えがあるまで生徒は教室または避難場所に待機させます。)

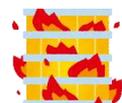
【避難場所】

やむを得ず避難する場合は、**京都市立桂小学校**(大規模地震時指定避難所)へ避難します。その際は、教室のビル入口等にその旨を掲示し、LINE 公式アカウントにてお知らせします。

【震度 4 以下のとき】

被害が少なければ授業は継続しますが、やむを得ず中止する場合は、上記と同様に順次帰宅させます。

火災発生時の対応



当教室および当ビル内にて火災が発生したとき

- ① 速やかに生徒を避難させます。

【避難場所】

やむを得ず避難する場合は、**桂児童公園**へ避難します。その際は、教室のビル入口等にその旨を掲示し、LINE 公式アカウントにてお知らせします。

避難の際は、チューター(事務員)に先導させます。チューターが不在の場合は、最年長の生徒に先導させ、講師は火災現場の対応をいたします。

※火元が階下であり脱出が困難な場合は、教室横の屋上にて消防隊を待機します。

- ②火災現場の状況を鑑み、授業の再開が難しい場合は生徒を帰宅させます。

↳ 帰宅について

地震時と同様に対応いたします。